



2021年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社ゴールドウイン
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 貴生
 (コード番号 8111 東証第一部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 白井 準三
 (TEL 03-3481-7203)

第2四半期業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきまして、本日発表の実績値との間に差異が生じたのでお知らせします。

記

1. 第2四半期業績予想値と決算値との差異について

第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	41,300	2,750	2,730	1,830	40.34
今回実績(B)	38,208	3,299	3,835	2,632	58.01
増減額(B-A)	△3,091	549	1,105	802	—
増減率(%)	△7.5	20.0	40.5	43.8	—
(参考)前第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	31,558	1,236	1,395	623	13.77

第2四半期個別累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	36,200	2,180	3,350	2,350	51.81
今回実績(B)	33,121	2,573	4,097	3,211	70.78
増減額(B-A)	△3,078	393	747	861	—
増減率(%)	△8.5	18.1	22.3	36.7	—
(参考)前第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	27,340	654	2,012	2,240	49.44

差異の理由

新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、売上高については当初見通しを下回る結果となったものの、韓国における持分法適用関連会社である YOUNGONE OUTDOOR Corporation の業績が堅調に推移したこと等により連結経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が当初見通しを大きく上回る結果となりました。

なお、2022年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期以降、当社にとって取扱い比率の高い秋冬商品の販売がピークを迎えることから、現段階におきましては2021年5月14日公表の通期業績予想は修正せず、今後の市況や業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

以上